

無料職業紹介の取組を通じた労働力不足の解消

あいち中央農協(愛知県)

取組の背景

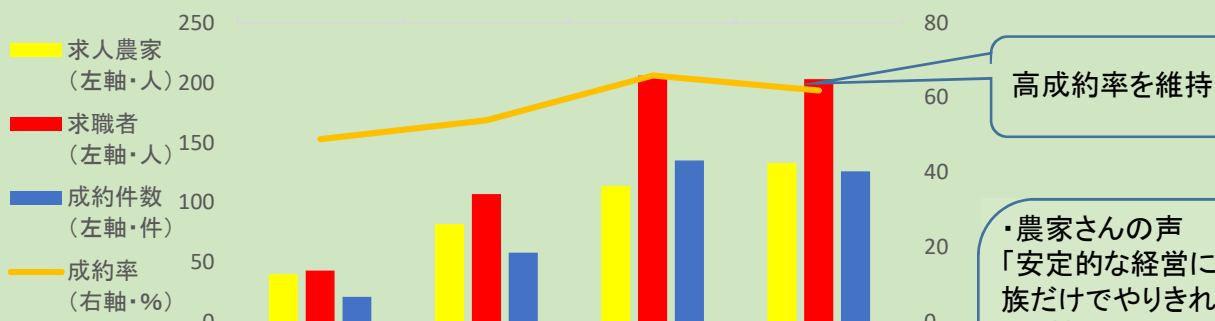
- これまでの職業紹介は、生産部会ごとの集団面接を行っていたが、生産者と求職者との条件が合わず採用に至ることが少なかった。
- 平成28年12月より、農作業の労働力不足に悩む農家と農作業を手伝いたいと考えている地域住民を結ぶパートナーとして、営農支援室(よろず相談窓口)を設置し、職業安定法による無料職業紹介事業を開始。



取組の概要

- 無料職業紹介事業は登録制となっており、農協職員が農家、求職者双方に寄り添って直接面談。農家は要望を農協職員との面談で伝え、求職者は希望を登録。その後の農協職員、農家、求職者による三者面談では、農協職員がそれぞれの希望に応じたきめ細やかな対応によりマッチングの精度を高めている。就労後も農家訪問を行い就労定着に貢献。繁忙期におけるスポット雇用にも対応。
- スタート当初は、求職者の登録も少なかったが、ホームページによる募集のほか直売所、信用店舗における音声CMの案内や各種広報紙等への掲載、ママ友の口コミの利用等により求職者が増加。
- 農家に対しては労災加入を促進するとともに休暇制度などの労務管理関係を手伝うなど、農家の人事担当として農家経営に貢献。
- 県外農協からも無料職業紹介の取組について問い合わせが多数ある。

成果



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
求人農家(人)	40	82	114	133
求職者(人)	43	107	206	203
成約件数(件)	21	58	135	126
成約率(%)	49	54	66	62

高成約率を維持

・農家さんの声
「安定的な経営には家族だけでやりきれないことを補ってくれるパートさんは貴重な戦力」
・パートさんの声
「求職の申込、農家さんとの三者面談等、農協職員が間に入ってくれるので安心感があった。」